

県連ニュース

2017年 3月号 NO-547



藤原岳にて「暖かく福寿草」 2016.03.27 撮影
滋賀山友会所属 山森 恵子 さん 提供

滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

寄稿	リレーエッセイ	2
案内	定期総会のお知らせ	4
	近畿ブロック搬出技術講習会	5
	テーピング超入門講座（救助隊）	8
報告	第13回 理事会議事録	9
	代表者会議 議事録	
	第14回 理事会議事録	
	山スマホ超々入門講座 報告	13
	イグルー講習会 報告	14
	ぐうたら理事長のつぶやき	15
予 定 表		16

そして単純ミスから生じたネガティブモードを引きずったまま、私は荒川小屋の手前で、疲労と行程の長さに途方にくれて、座り込んでしまいました。同行者は「何か食べた方が良く」とチョコや飴を見せるのですが、食欲はなく、吐き気までします。頭の中は「足をひっぱって、すみません」「なんでこんなことを始めたのだろう」「早く帰りたい」など、鬱々とした気持ちでいっぱいです。その時目の前に梨が差し出されました。見知らぬ人が「私達は下山するだけで、荷物になるからどうぞ」と。「申し訳ないです。大丈夫です」と断ると、「お互い様。私ももらったことがあるのよ」と笑顔でした。私はもらった梨で、元気を取り戻しました。それまでの不運、不調が大転換してしまう魔法のような瞬間が山にはある。そんな感じでした。突如スイッチの入ったポジティブモードはその後も続き、初めての南アルプス



縦走は、身体はぼろぼろなのにご機嫌で終わりました。

その後も毎年のように登っては、毎回ぼろぼろ。たいていテント泊で、東海Fのバスを利用できないので、樫島を通過しないアプローチを考えるのも楽しみです。南アルプスでは一日歩いても、誰にも会わない日があります。

ゴミが落ちてると、普段ならがっかりするのに、ヒトの歩いた気配に安堵し、たまにヒトに会うと、異国で同国人に出会ったような心持ちになります。こんなところに来るのだから、悪い人のはずがないと、根拠のない親愛感まで抱いてしまうから不思議です。

そしてなぜかちょっと変な人が多いです。テント泊6泊目の老夫婦からは、食料はスパゲティとキャベツを外側から剥いで食べていると教わり、大無間山の登山口では、水場を捜している若者3人組に出会いました。北岳から海を目指して歩いてきたとかで嬉しくなって、持っていたトマトを渡しました。転付峠に至る台風で崩壊した川沿いのルートを家庭用の自転車を押ししたり、ロープで引いたりしながら登ってくる人もいました。大丈夫だったかと帰宅後、遭難のニュースを検索してしまいました。また山中で会った人に、偶然再会することもあります。千枚岳で出会った女性に、翌年甲府へ向かう電車の中で遭いました。彼女も私も南アルプスへ向かう途中でした。ポッカトレで登った若草山(奈良市)では、ベンチに座った隣の人が中岳避難小屋の小屋番さんでびっくり。南アの魅力は山が深いことと、面白い人に出会えることかもしれません。家族には野望2017ではなく、妄想2017と言われていますが、今年も歩きたいと思います。そして私もちょっと変な人になりたい。ご一緒しませんか。

定期総会のお知らせ

第41回 定期総会

日時：3月12日(日) 13:30~18:00
13:00開場（各会理事は12:30集合）

場所：県立スポーツ会館2階

滋賀県大津市御陵町4-1

TEL:077-522-0301

<http://www.bsn.or.jp/spoken/>

（昨年と同じ所です）

- ★JR 大津京駅 徒歩5分
- ★京阪電鉄皇子山駅 徒歩2分
- ★無料駐車場（22台）あり



第 38 回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

▼尾根搬出、岩搬出、岩のセルフレスキュー

- 日時 2017年4月2日(日) 7:30 受付開始 8:00~15:00 雨天決行、警報発令中止
- 受け付け 百丈岩やぐら前 受け付け後の集合はやぐらの奥の河原
- 場所 百丈岩周辺 (JR 道場駅より徒歩約 30 分)
- 内容 ファーストエイド 吊り上げ吊り降ろし、引き上げ引き下ろしシステムのロープレスキュー、背負い方法等のレスキューシステムを実践で学ぶ。
- コース
 - 尾根コース・岩コース (初級者・経験者コース)
 - 岩セルフレスキューコース
 - ※受付にて希望コースを申し出てください。(岩セルフレスキューコースは先着 10 人です)
- 装備
 - 尾根コース：ヘルメット*、ハーネス*、自己確保用装備*、安全環付カラビナ*、スリング*、デイジーチェーン又はパス、確保器、カラビナ等
 - 岩コース・岩セルフレスキューコース
 - ヘルメット*、ハーネス*、自己確保用装備*、確保器*、安全環付カラビナ*、デイジーチェーン又はパス*、カラビナ*、クイックドロワー*、スリング*、アブミ、ハンマー等
 - ※ 1 *は必須。 ※2 上記の他、各コースとも一般装備 (行動食、水筒、雨具等) 必要。
- 対象者
 - 岩登りの経験があり、搬出技術の向上を目指す方。
 - 「岩セルフレスキューコース」は搬出技術講習会参加経験者で主に岩登りをされる方のみとします。
 - 新特別基金、又は、それに準じる山岳保険加入者。
- 資料代
 - 1部：300円をいただきます。昨年の資料とほぼ同じです。
 - 昨年の資料をお持ちの方は訂正分のコピーをお渡しします。

- ★ 参加を希望される方は事前に所属会を通じて氏名・性別を各府県連盟へ連絡お願いいたします。

<特記事項>

- 雨天決行です。当日の朝の7時30分時点で警報発令時は中止します。
- 訓練中の事故等に対しては自己責任での安全確保をお願いいたします。ヘルメットの無い方は参加できません。
- 前夜泊は鎌倉峡河原にてテント泊可能です。

申し込み・問合せ先

滋賀県勤労者山岳連盟救助隊事務局まで

友永 芳和 電話番号 080-4971-6231

メールは yt19481013@yahoo.co.jp です。

第38回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

ハイキングコース

- 日時 2017年4月2日(日) 9:00 受付開始 9:30~15:00 雨天決行
- 集合・会場 京都府中小企業会館【京都市右京区西院東中水町17番地】
- 電話 075-314-7171
JR 花園線丹波口駅より徒歩約10分／西大路五条下がる東側すぐ
阪急電車西院駅より徒歩15分、又は市バス2002番205番乗車、西大路五条下車
- 持ち物 山行時の装備一式
(行動食、水筒、雨具、ストック、三角巾、スリング<120cm・60~100cm>、カラビナ等) 昼食
- 内容 応急手当、搬出技術
- 対象者 ハイキングの山行リーダー及びハイキングでのレスキュー技術の習得を目指す方。
- 資料代 1部300円 昨年の資料とほぼ同じです。
昨年の資料をお持ちの方は訂正分のコピーをお渡しします。

<特記事項>

- 講習中の事故等に対しては自己責任でお願いいたします。
- 軽登山靴、または運動靴で参加可能です。
- 参加を希望される方は事前に所属会を通じて氏名・性別を各府県連盟へ連絡お願いします。
- 車でお越しの方へ

会場には駐車場がありますが他団体含め多数の方が利用されると満車になります。会場近くのコインパーキングをお探し下さい。



<申し込み・問合せ先>

滋賀県勤労者山岳連盟救助隊事務局まで
友永 芳和 電話番号 080-4971-6231
メールは yt19481013@yahoo.co.jp です。

テーピング超入門講座

--- まずは足首捻挫のテーピングから ---

救助隊

山行中に思わず足首をひねってあわや捻挫！そんな経験ありませんか？山で捻挫したり膝を痛めたりすると困ったことになりますね。そんなとき、テーピングを知っていると慌てずに済みます。テーピングで足のトラブルを予防することもできます。まずは足首捻挫のテーピングをマスターしていざという場合に備えましょう。

〔日 程〕 2017年 **4月6日(木)** 19:00 - 20:30

〔会 場〕 **県連事務所**

京阪石坂線「栗津」駅下車2分（下の地図参照）

〔内 容〕 ・テーピングの考え方
・テーピングテープの扱い方
・足首、足裏、膝のテーピング（実技）

☆足首内反捻挫のテーピング法を動画と実技で完全マスターします。

〔募集定員〕 10名（定員に達し次第締め切ります。）

〔受講料〕 1,000円（テーピングテープなどの材料代を含む）

〔持ち物〕 筆記用具、記録用のスマホ又はデジカメ（持っている人）

〔申込み／問合せ〕 TEL 090-3727-3721（秋田）

又は e-mail : marumeno@yahoo.co.jp

〔締切り〕 2017年 **4月5日(水)**



2016年度 第13回 理事会報告

1月25日(水) 19:00~20:30 県連事務所

出席：秋田、北村、友永、宮内、堀部、大月、中島、池田、小林、佐藤、東郷
高玉、奥野(記録)(理事会定数15名)

欠席：長谷川、西村(連絡あり)

★下記の議題について、報告 協議 決定しました。

1. 40周年記念行事について(祝賀会について)(報告)

- ・40年の歩み(仮)作成 担当→新理事決定後に人選
- ・祝賀会打合せ会議 1/16 開催 担当→友永、奥野、中島
主として予算の検討と上記3名の任務分担を決定
渉外担当:友永 会場担当:奥野 タイムスケジュール、任務分担配置等 中島
- ・今後のスケジュール:7月会場決定、8月招待状・案内状の発送、9月式次第及び
任務分担の決定 10月しおりの作成
- ・次回打ち合わせ会議の日程は、新理事決定後4月に決める
- ・40年の歩み(仮)作成 担当→2017年度理事が決定してから詳細を詰める
- ・祝賀会開催 担当→友永、奥野、中島

2. 総会議案書検討(協議)

- ・主として2016年度活動報告の再確認を含め、2017年度活動計画案の内容、各文言等の
細部にわたり修正すり合わせを行い、併せて決算書の確認を行いました。

※計画案関連事項で、比良縦走大会日程は2017/9/24(日) 登山祭典は10/29(日)と決定

- ・総会までの日程
 - 2/8(水) 代表者会/第14回理事会(議案検討、決算・予算案検討)
 - 2/15(水) 議案書印刷、製本、発送⇒午後1時から開催
 - 3/1(水) 第15回理事会(総会準備・資料集印刷)
 - 3/12(日) 第41回県連定期総会(滋賀県スポーツ会館)

3. 各部報告

組織・教育・遭難対策・自然保護・CSS・SKI-NET 特記なし

機関紙: 県連ニュース3月号 原稿締切り 2/15、印刷・発送 2/20

財政: 会計監査 2/3(月)16:00～実施予定 交通費、立て替え金の精算 1/E 締め切り

救助隊: 1/24 基本操作(13名参加)、1/31 技術研修会「スマホの活用」

- ・1/27 搬出打合せ 近プロ全体 ・1/30 事務局会議(ハイキング講師等)
- ・2/15・3/15 搬出打合せ&講師研修 京都、滋賀
- ・3/15 近プロ全体搬出打合せ&講師研修
- ・4/2本番 会場 尾根搬出、岩搬出、岩のセルフレスキュー: 百丈岩周辺
ハイキングコースは京都市中小企業会館

4. その他

- ・滋賀民報の連載について 北村、友永で担当 (山初心者を対象)
- ・第24回近プロ雪崩講習会 2017年1月28日(土)～29日(日) 堂満ルンゼ周辺
- ・第1回評議会 2017/2/18～19 晴海グランドホテル 秋田会長出席予定
- ・第51回六甲全山縦走大会 兵庫県連 3/12(日)

■次回 代表者会&第14回理事会は2月8日(水)19:00～県連事務所にて

2016年度代表者会

2017.2.8(水)19:00～20:00 於: 県連事務所

◇出席者

代表者→豊田(滋賀山友会)、西村(雪稜会)、重井(岳友会)

理事→北村、友永、奥野、宮内、堀部、大月、長谷川、西村、東郷、中島、
池田、高玉、小林

◇欠席者 委任状→柴田(ちごゆり)、山本(シャクナゲ)、高田(彷徨)

理事→佐藤、秋田(共に連絡あり)

代表者会の定数は21名であり過半数以上の出席で会は成立しました。

北村氏の司会進行の下、下記の議題につき報告があり協議・検討の結果、下記のように決定しました。

1. 総会に向けた「2016年度活動報告、決算案」及び「2017年度活動計画案、予算案」について、友永理事長より資料に基づき提案があった。その後、質疑と意見があり確認した。
 - ・決算と予算に関連して、全国連盟等からの労山新特別基金事務推進費が出ているのならば収入と支出を明確にして記述することを確認した。
 - ・活動報告や活動計画にそれぞれの部門が同じ文章を記載しているが、それについてはどちらか一方をメインにして、他については「以下については〇〇部の記述を参照」とすることで確認した。
 - ・総会に関連した役割分担及び代議員と理事については提案通りの内容で確認した。

2. 県連40周年記念事業について、祝賀会としおり・歩みの作成について提案があり、下記の確認をした。

- ・40周年の記念事業の内容については総会の議案書に入れるが議題として提案せず冒頭の主要行事に入れて説明する。また、関連する祝賀会については、参加費を3000円として参加者100人を目指し、そのうち参加費支払者80人として、経費については特別会計の事務所積立金より10万円を取り崩すことを総会に提案することで確認した。また、歩みの作成については新しい理事が決まってから5人ぐらいを決める事を確認した。今後、大枠の内容を友永氏・奥野氏・中島氏で進めていくことを確認した。

以上

2016年度 第14回 理事会報告

2月8日(水) 19:00~20:30 県連事務所

出席：北村、友永、奥野、宮内、堀部、大月、長谷川、西村、東郷、中島、小林、高玉、池田(記録)(理事会定数15名)

欠席：連絡あり 佐藤、秋田

★下記の議題について、報告 協議 決定しました。

1. 総会準備（報告と協議）

- ・ 連盟の三役人事については次回の理事会（3月1日）で決める。
- ・ 総会代議員21名について、代表者会提案通りで確認した。それぞれの会長宛に氏名報告を依頼する。
- ・ 総会役員については代表者会提案通りで確認した。それぞれの会長宛に氏名報告を依頼する。
- ・ 総会までの日程

2/15(水) 議案書印刷、製本、発送⇒ 午後1時から開催

3/1(水) 第15回理事会(総会準備・資料集印刷)

3/12(日) 第41回県連定期総会(滋賀県スポーツ会館)

2. 各部報告

組織部：前月末の会員数（2017・1E／2016. 12E）

山友会	84/84	岳友会	48/47	雪稜会	50/51	彷徨	18/18
ちごゆり	17/17	シャクナゲ	5/5	合計	222/222	(100%)	

※前年度末比 222/232 95.7%

教育部、遭対部、自然保護部、CSS、SKI-NET：特になし

財政部：2/6 会計監査

機関紙部：3月号の原稿締切2/15 印刷・発送 2/20

理事会・代表者会報告、搬出講習会案内(友永)

救助隊：1/31 技術研修会「山にスマホを活用しよう」

1/27 搬出打合せ 近プロ全体

2/15.3/15 搬出打合せ&講師研修

3/25 近プロ全体講師研修

4/2 会場 京都市中小企業会館 滋賀県より講師3人派遣

3. その他

- ・ 第24回近プロ雪崩講習会 2017年1月28日(土)～29日(日) 堂満ルンゼ周辺
- ・ 第1回評議会 2017/2/18～19 晴海グランドホテル(秋田会長参加予定)
- ・ 第1回自然環境セミナー 3/11 オリンピック記念青少年センター
- ・ 第51回六甲全山縦走大会 兵庫県連 3/12(日)

■次回 第15回理事会は3/1(水)19:00～県連事務所にて

スマホ超々入門講座報告

救 助 隊

救助隊は年度末に隊員を対象とした遭難救助に関する技術研修会を開催していますが、スマートフォン（スマホ）が急速に普及していることから、2016 年度は県連会員のスマホ活用を図るため「スマホ超々入門講座」を開催しました。

第1回目の講座では、メールのCCとBCCの意味と使い分け、効率的な検索方法、スクリーン・ショット、コピー&ペースト、ブックマーク登録、写真の外部転送などスマホの基本操作を学びました。

効率的な検索方法では、「高速道路 ETC 栗東 諏訪南 料金」や「湖西線 運行情報」など、調べたい事項に関連する単語を半角スペースで区切って入力し、情報を効率よく入手できることを学びました。スクリーン・ショットは検索結果を画像として残しておけるので便利です。スマホの OS（Operating Soft）にはAndroidとiOS（アイオーエス）の2種類があります。Android OSで動くスマホは機種（メーカー）によって操作が異なり、操作が分からない場合、同じ機種でないと人に教えてもらうのは難しく、ネットからダウンロードした取扱説明書を参照することになります。しかし、取扱説明書の説明は分かり難いこともあるので、関連する単語で検索してみると分かりやすい解説に出会うことがあります。

第2回目の講座は、山で役に立つウェブサイトとアプリとして、「気象協会」、「高解像度降水ナウキャスト」、「YAMAP」、「地図ロイド」などを学びました。また、最近問題になっている「ランサムウェア」と呼ばれる、悪意をもって他人のスマホやパソコン内のファイルに暗号をかけて読めなくしたり、起動できなくしてお金を要求する不正プログラムとその対策法を学びました。

高解像度降水ナウキャストは現在あるいは予想される雨雲の強さと位置を地図上に表示してくれるので、山ばかりでなくちょっと外出するときにも大変便利です。気象庁ウェブサイトで閲覧できますが、表示されている階層が深いので、ホーム画面にアイコンを作って直接アクセスできるようにするとよいでしょう。

YAMAPはジオグラフィカ(Geographica)と並ぶ代表的なGPSアプリです。最初にメールアドレスとパスワードの登録が必要ですが、初心者には優しいデザインで直感的に使うことができます。使い方の動画もあります。予めインターネットが通じる場所で地図をダウンロードしておけば、データがスマホに保存されオフラインでも使うことができます。ただし、全てのGPSアプリに共通することですが、スマホ（正確には内蔵されているICチップ）のGPS信号受信性能に依存するので快適に作動しないスマホもあります。

地図ロイドは国土地理院の地形図を閲覧するアプリです。このアプリも予め地図を取得しておけばオフラインで使えます。

■スマホ超々入門講座

日 程：2017年1月24日（火）及び31日（火）、いずれも19:00～20:45

会 場：県連事務所

講 師：秋田誠（救助隊、彷徨倶楽部）

受講者：14名（湖南岳友会6名、比良雪稜会5名、滋賀山友会3名）

イグルー講習会報告

クライミング研究会滋賀（CSS）
秋田 誠

昨年 12 月に開講した雪山基礎講座の一環として、2 月 4 日（土）に湖北・赤坂山でイグルー講習を実施しました。参加者は雪山基礎講座の受講生 8 名でした。

イグルーは北極圏に住むイヌイットの人たちの生活技術ですが、雪山では雪洞と共にとても役に立つ技術のひとつです。雪洞は少なくとも 2.5 m 程度の積雪がないと掘れませんが、イグルーは雪が少ない場所でも周囲の雪を集めて作ることができます。また、雪洞と同様に風に強く撤収も短時間で簡単にできます。さらに、イグルーは雪洞に比べて埋没や酸欠のリスクが低いのが特長です。イグルーを活用すれば、装備を軽くしてスピーディーに行動することが可能になります。3 人用のイグルーなら 1 時間半程度で作ることができます。大きなイグルーが必要な場合は、イグルーを 2 つ作ってつなげます。慣れると便利なイグルーですが、壁をドーム状に積むことや天井を塞ぐのにコツが要るので雪洞ほど普及していません。

イグルー作りのポイントは、床面積を大きくし過ぎない、基礎になる 1 段目の雪ブロックは大きめのものにする、高さを 1m 程度に抑える（天井を除いて雪ブロック 4-5 段）、床を掘り下げて共住性を確保する、です。ざっくり言って縦穴の天井を雪ブロックで塞ぐイメージです。

必要な道具は、刃の長さ 30cm 程度の木工用ノコギリ（スノーソーでなくても OK、ただし、刃の長さが短いと使いづらい）、スコップ、ビニールシート（雪や雪ブロックを運ぶのに便利）、プラスチックケースです。プラスチックケースは、雪を詰めて圧縮し雪ブロックを作るのに使います。雪が少ない場合や締まった雪ブロックが得られない場合には威力を発揮します。インターネットで折り畳みのプラスチックケース（重さ 1kg 程度）が販売されています。入り口を塞ぐためのツェルトと床に敷く銀マットも必要です。

参加した受講生はいずれもイグルー初体験でしたが、今回の講習を通じてイグルーに関する理解が深まったようです。イグルー作りを体験したい方は秋田（090-3727-3721）までご連絡ください。日程を相談して講習させていただきます。



ブロックを積んで



もうすぐ出来上り

ぐうたら理事長のつぶやき

3月12日は県連の第41回総会です。普段なかなか皆さんと顔を合わす機会がないのでお会いできるのを楽しみにしています。せっかく来られるのですからぜひご意見や要望を寄せていただくとありがたく思います。

例年行われている近畿ブロック救助隊の搬出講習会が4月2日に行われます。岩は兵庫の百丈岩周辺、ハイキングは京都の京都府中小企業会館で行われます。今年度は京都と滋賀が担当となっています。たくさんの方の参加を期待しています。県連としても参加費程度の補助はしたいと思います。よろしくお願いします。

地図の話の第2回目は、三角点網の基準となる「基線」の話です。三角点網では個々の三角の大きさは決まっています。ですが三角形の一辺以上の長さを与えなければなりません。その基準となる辺長が基線と呼ばれ全国に14あるそうです。

滋賀県には「饗庭野基線」があります。饗庭野西と饗庭野東の間をできる限り正確に測る必要があります。今までに3回測定されています。測定距離は、明治18年(1885年)の計測では3065.7239m、昭和6年(1931年)では3065.7152m、昭和29年(1954年)では3065.7281mとなっています。0.X mmまで測定するってどうやって測ったんでしょう。これを基に羽子立山と阿弥陀山間で三角形を作り、木地山、深溝村、野坂岳、比良ヶ岳間で一等三角点網を作り、二等、三等、四等と広がっています。

ちなみに全国の「基線」は、「相模野基線(神奈川県)」「三方原基線(静岡県)」「西林村基線(徳島県)」「天神野基線(鳥取県)」「久留米基線(福岡県)」「笠野原基線(鹿児島県)」「塩野原基線(山形県)」「須坂基線(長門県)」「鶴見平基線(青森県)」「札幌基線(北海道)」「薫別基線(北海道)」「聲問基線(北海道)」「沖縄基線(沖縄県)」で14となります。やっぱり北海道は広いですね。3本も基線があります。

3月はハイクセミナーの補習山行として少し難しくしましょう。

3月18日8時石山駅集合で、8時05分発の焼野循環に乗車し観音口で下車します。観音口～若葉台～若葉台分岐～361mピーク～国分峠～国分山～国分団地を歩きます。道が悪い所が多いので注意が必要です。

参加していただける方は3月15日までに友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メールは yt19481013@yahoo.co.jp です。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
3	4-5	法恩寺山(CSS)	3	4	湖北 山本山～賤ヶ岳	山友
	4-5	妙高スキー(スキーネット)		5	月ヶ瀬(梅巡りウオーク)	ちご
	11	福井和泉～大日岳稜線(スキーネット)		5	3月例会(場所・思案中)	岳友
	12	県連総会、第1回理事会		5	袴腰山～立木山	雪稜
				未定	赤坂山～三国岳	山友
				16	ミーティング	彷徨
	18-20	妙高スキー 黒姫山(スキーネット)	18	鈴鹿 / 御池岳	岳友	
			19	沖ノ島巡りウオーク	ちご	
			26	総会&ミーティング	岳友	
			26	高御位山(兵庫県)	雪稜	
			26	鈴鹿 藤原岳	山友	
4			4	1-2	福井・銀杏峰、部子山	山友
	2	近畿ブロック搬出技術講習会		2	3月例会(場所・思案中)	岳友
	8-9	五竜遠見尾根(スキーネット)		8	マキノ(お花見)	ちご
				9	第46回定期総会	山友
				9	武奈ヶ嶽北尾根～三重嶽	雪稜
				15-16	赤坂山～野坂岳	山友
				16	金糞岳	岳友
				16	俱留尊山	雪稜
				20	ミーティング	彷徨
				22	比良・ホツケ山	山友
				22-23	藤尾山荘	雪稜
				23	深坂峠	ちご
		29	ミーティング	岳友		
		29	三十三間山(公開野点山行)	雪稜		
		29	比良・八淵滝～神壘谷	山友		
5	2-7	八甲田(スキーネット)	5	1-2	千種越え	ちご
				3-6	福井・赤兎山～経ヶ岳	山友
				14	公開ハイク	山友
				18	ミーティング	彷徨
				20-21	比良全縦	山友
				20-21	鈴鹿・イブネ～神崎川源流	山友
				21	鈴鹿/鎌ヶ岳	雪稜
				27	比良・坊村～堂満岳	山友
				28	剣尾山	ちご

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀

滋賀県勤労者山岳連盟は
本年 40 周年を迎えました



原稿の投稿先（4月号は2017年3月15日〆切）
メールアドレス okunoyutaka@yahoo.co.jp まで

原稿はB5サイズ、フォント10~10.5で、使用する写真は
200KB以内として下さい。皆様のご協力をお願い致します。

「県連ニュース」№547

発行日 2017年2月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0836

大津市杉浦町9-30

Tel 080-4971-6231

Eメール shigarosan@gmail.com

<http://shigarousan.jimdo.com/>

ゆうちょ銀行(店名418)普通0239956

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊

小林智子

高玉敬子